

## 2025年5月18日 飯縄山、メノウ山

L有賀(記録)、SL谷内、辻、小嶋、岩田、村中、森田、伊藤、浅野

このところ週末に天気が愚図つく悪しき傾向が続く中、ギリギリまで様子を見た結果 17日の予定を 18日に先送りして何とか実施の運びとなりました。予報では今ひとつ芳しくなく、行く途中トンネルを抜けるごとに霧が巻いたり晴れたりとの繰り返しで少しヤキモキしましたが、現地に着くころには青空がのぞいたりして、結果望外の天気となりました。

「戸隠ちびっこ忍者村」を抜けた先の登山道入り口手前にちょっとした駐車場らしきスペースもありましたが、わずかに広くなった路肩に車を寄せて身支度を整えいざ出発。いつもは隊列の後方に位置取ることが多い自分ですが今日はリーダーとしての役目があり、先頭に立ってはやる気持ちを抑えてゆっくりした入りを意識して登り始めました。10分ほど歩いて後方に目をやると、隊が随分ばらけて長くなっています。どうやら今日の山行の目的の一つ山菜が早くも目に入ったようで、てんでに道から外れて藪の中に入って行って居ました。その正体はたらの芽とこしあぶら。こしあぶらは一本の木で比較的まとまった数が取れるので、うまくすると短時間で結構な量が取れることがあります。山菜採りの時間を想定してコースタイムをだいたいゆっくり目に設定しましたが、藪の中の移動はなかなか思い通りにいかず、木が見当たらなくなり始めててんでに登山道に戻った頃には予定時間から大幅に遅れていました。

それぞれがそこそこの収穫を手にして満足感に浸りながら、ようやく本題の山登りに軸足を移し山頂を目指しました。途中途中で振り返ると時に戸隠連峰、時に北アルプスが間にたなびく霧の合間から代わるがわるその姿を見せてくれました。そのうちに樹林帯が低木になり、遮るものがなくなって青空が見え始め暑さを感じる中、遅れを挽回して予定通りの 10時に飯縄山山頂に到着しました。集合写真を撮ったあとここでしばし休憩。回復した天気のおかげで視界もまずまず。各自持ってきた食糧で空腹を満たし、漬物やドライフルーツのおすそ分けなどももらいながらの楽しいひと時を過ごしました。

山頂には 20分ほどで別れを告げ、周回コースの次の目的地メノウ山を目指しました。視界もよく、終始頭の丸まったメノウ山を視界にとらえながら飯縄山を下ってメノウ山に登り返し予定よりだいぶ早くに山頂に到着しました。すぐ先にスキー場のリフト終着駅があり、ゲレンデが目の前です。時間があつたのでここでも少しゆっくりして、後はゲレンデを下るだけです。3年前に同じ周回コースで来ていましたが、その時は6月中旬で丁度ゲレンデ一面にわらびが出ていて、思い思いにゲレンデに広がってわらびを摘みながら下ったことを思い出しました。今回は1か月も時期が早かったためわらびのわの字もないばかりか、ゲレンデにはまだ一部雪が残っていて、期待した下山の山菜採りは空振りに終わりちょっと残念。でも登りで収穫があったから、まあ良しとしましょう。西登山道入り口駐車場方面に下るのに 2回の分岐があり、最初の分岐はゲレンデ下りが一段落した地点から左に入って行くのですが、標識は特になくピンクリボンの目印がわずかに木に結んであるだけなのでわかり辛いですが、前回の記憶をたよりにコースをたどり、予定より 30分ほど早く無事に駐車場まで戻ってきました。途中で沢を何度か渡りましたが、一番大きかった沢は少し幅があり前日の降雨の影響からか水量も多くて簡単に渡れる箇所がなく、メンバーのうち一人が濡れた石に足を滑らせて、すぐ下の垂みまで横に 1回転しながら見事に着地を決めて立ち上がりました。全身ずぶぬれにはなりましたが、どこも怪我無く無事で何よりでした。

そのアクシデント以外は何事もなく、予想外の好天と山菜の収穫に恵まれ、良い山行となりました。

【コースタイム】 天候；薄曇り～晴れ

西登山道入り口駐車場発 6：50～8：00 萱ノ宮～9：25 西登山道分岐～10：00 飯縄山（休憩）  
10：20 出発～11：05 メノウ山（休憩） 11：20 出発～11：50 グレンデ分岐～12：30 駐車場  
方面へ分岐～13：00 西登山道入り口駐車場着



北アルプス方面遠景



飯縄山山頂



可憐にひっそりと



はい、ポーズ